

## ■都幾川・川のまるごと再生プロジェクト(ときがわ町)

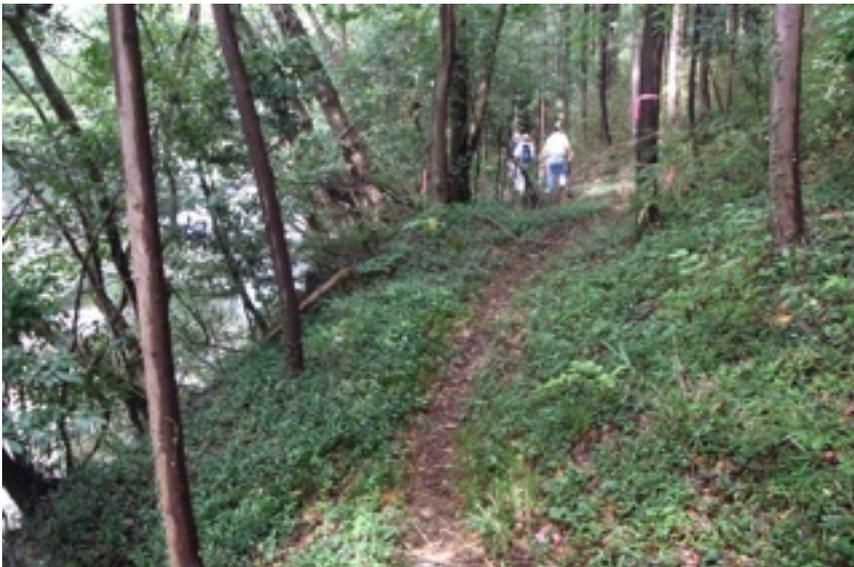
ー住民有志主催による「第3回現地見学会(上流域)」の報告ー

- ・期日：平成24年8月18日 9:00～14:30
- ・場所：ときがわ町本庁舎から別所橋・四季彩館までの都幾川沿い遊歩道候補地と周辺
- ・参加人数：14名（一般8名、ときがわ町建設課3名、主催スタッフ3名）

### ■見学会（上流域）報告：

ときがわ町本庁舎後ろ駐車場に集合しました。今回の課題は、川北橋～本田橋間の休憩場所、川に降りる場所、また、本田橋、別所橋付近のコース取り、通過方法、渡河地点の確認などです。始めに100プラン事業地でもある玉川橋から宮ヶ谷戸堰とその下の飛び石をぐるりと見学してから上流へ向かいました、花菖蒲園、岩淵神社、破岩橋、川北橋、市川橋、岡前橋、本田橋、別所橋・四季彩館と歩きながら遊歩道予定地を見学しました。以下、出された意見の抜粋です。

- ・遊歩道はつくり過ぎず、生きものの行き来、横断などへの配慮が必要。



〈写真1〉遊歩道は二人並んで歩ける程度の草刈りで十分では〉



〈写真2〉田園風景の中の遊歩道予定地、既存の道を利用する予定〉

- ・川北橋から本田橋の間にトイレや休憩所が必要だが、土地確保と水道を引くのが難。
- ・川北橋から本田橋の間は既存道路利用で、ほとんど手を加えなくて良いのだから、右岸側にも遊歩道をつくったらどうか。
- ・本田橋は交通量も多い為、橋下の左岸側を通過するルートが望ましいのでは。
- ・本田橋下の堰は、かなり痛んでいるようだ、魚がのぼれるのか？
- ・本郷別所淵上流の流れ橋から別所橋上流の四季彩館バーベキュー場までは、左岸の河原を歩きたい。
- ・河畔林は、できるだけ残したい。外来種をどうするか。



<写真3> 県道飯能寄居線・本田橋下河道内左岸を遊歩道にしてはどうか



<写真4> 本郷別所淵付近渡河候補地点

昼食後、四季彩館の軒下を借りて、意見交換を行いました。今回見学した上流域では、川を渡りたい所が2箇所あります。環境への影響や管理方法など多角的に検討をする必要があります。また、川のまるごと再生では、河道内工事は県予算、河道外は町の予算ということですので、今回の計画では、町の出費が多くなるのではと心配の声もあがりました。